

# 公開シンポジウム

ライブ参加 200名定員

日時: 2022年11月6日(日)  
13:15~17:00

場所: 伊藤謝恩ホール  
(東京大学伊藤国際学術研究センター)

※TICPOCとは

TI:Trauma-Informed Care  
(トラウマに配慮して支援できる)

CP:Co-Production  
(当事者と共同創造できる)

OC:Organizational Change  
(これらの実現のため組織の治療文化を変革できる)

## PROGRAM プログラム(予定) ※時間は目安です。

特設サイトでのオンデマンド視聴

2022年  
11月11日(金) 9:00~  
11月25日(金) 17:00

13:15-13:30	2023年度 ~東京大学履修証明プログラムTICPOC紹介 笠井清登(東京大学大学院医学系研究科 教授)
13:30-14:05	「犯罪被害にあうということ ~支援者としてトラウマ体験に触れる~」 鶴田信子(被害者支援都民センター 心理相談担当責任者)
14:05-14:40	「医療過疎地域での被災地支援や 自殺対策の実践を考える」 大塚耕太郎(岩手医科大学神経精神科学講座 教授)
[休憩 15分]	
14:55-15:30	「権利擁護と共同創造 ~日々の生活に根付かせるには~」 山田悠平(精神障害当事者会ポルケ 代表理事)
15:30-16:05	「地域精神保健における権利擁護を考える」 藤井千代((国立精神・神経医療研究センター 部長)
[休憩 15分]	
16:20-17:00	パネルディスカッション

主催 文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム事業

共催 東京大学大学院医学系研究科・  
医学のダイバーシティ教育研究センター  
文部科学省 学術変革領域 当事者化行動科学

第5回

価値に基づく支援者育成(TICPOC)\*

# 公開シンポジウム

日時: 2022年11月6日 ⑨ 13:15~17:00

場所: 伊藤謝恩ホール (東京大学伊藤国際学術研究センター)

※申込者多数の場合、オンデマンド視聴をご案内させていただきます。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、

同日同時間(11月6日 13:15-17:00) インターネット配信に変更する場合があります。

視覚障害のある方へ

事前に発表スライドを、  
読み上げできるPDFにて  
お送りいたします。

ご希望の方は、

symposium2022@camphor.jp  
にご連絡ください。

## 申込方法

申込締切: 2022年10月24日(月) 17時

シンポジウムに参加をご希望の方は、以下よりお申込ください。

後日、参加に関する守秘義務同意のご案内をお送りします。(申込だけではご視聴いただけません)

<https://forms.gle/PJwKNEB1NZV2zrjM7>



### ● 本シンポジウムに関するお問い合わせ

✉ [symposium2022@camphor.jp](mailto:symposium2022@camphor.jp)



### ● TICPOC公式サイト

<https://co-production-training.net/>

2023年度TICPOC各コースの募集詳細は、ホームページで随時掲載の予定です。



### ● TICPOCプログラムに関するお問い合わせ

東京大学医学部附属病院 精神神経科 TICPOC事務局

[utokyo.coproduction.training@gmail.com](mailto:utokyo.coproduction.training@gmail.com)



[https://twitter.com/TICPOC\\_UT](https://twitter.com/TICPOC_UT)



〒113-0033

東京都文京区本郷7-3-1  
東京大学伊藤国際学術  
研究センター

◎東京メトロ丸の内線  
本郷三丁目駅 徒歩8分

◎都営地下鉄大江戸線  
本郷三丁目駅 徒歩6分

◎東京メトロ千代田線  
湯島駅または根津駅 徒歩15分